



### 丸太輪切り体験（リーダー研修）

7月22日（月）、1泊2日の日程で小中学生32名が参加し、リーダー研修が開催されました。

この日、農林中央金庫CSR活動の一環で、蓬田山国有林にひば100本を植樹したあと、バッテリーチェンソーで直径10cmほどの丸太を輪切りする体験をしました。

### 目次 第2回定例会（令和元年6月）

- 6月議会(条例改正、主な補正予算 他)・・・P 2
- 一般質問(6議員)・・・・・・・・・・P 4
- 東海地方で議会改革とロボスーツについてまなぶ・・・P14
- トピックス(除雪機械格納庫建設候補地視察 他)・・・P16

U R L [http://www.vill.yomogita.lg.jp/sonsei/sonsei\\_8.html](http://www.vill.yomogita.lg.jp/sonsei/sonsei_8.html)

E-mail [yomo-gikai01@vill.yomogita.lg.jp](mailto:yomo-gikai01@vill.yomogita.lg.jp)

# 令和元年 第2回定例会

第2回定例会が、6月12日から14日までの3日間の会期で開催されました。条例の改正、補正予算、人事案件など議案7件を審議し、原案どおり可決しました。



## 条例改正

■国保税の引き上げ  
蓬田村国民健康保険条例の一部改正

可決（賛成5 反対2）

○基礎課税額の上限引き上げ  
58万円↓61万円

○控除額の上限引き上げ

・5割軽減世帯

27万5千円↓28万円

・2割軽減世帯

50万円↓51万円

■介護保険料の引き下げ

（低所得者対象の軽減）

蓬田村介護保険条例の一部

改正

可決（賛成7 反対0）

| 区分   | 平成30年度   |   | 令和元・2年度  |
|------|----------|---|----------|
| 第1段階 | 3万6,720円 | → | 3万 600円  |
| 第2段階 | 6万1,200円 | → | 5万1,000円 |
| 第3段階 | 6万1,200円 | → | 5万9,160円 |

## 主な補正予算

| 会計名        | 補正金額  | 予算総額       |
|------------|-------|------------|
| 一般会計       | 155万円 | 20億7,286万円 |
| 国民健康保険特別会計 | 250万円 | 4億7,758万円  |
| 簡易水道事業特別会計 | 17万円  | 9,207万円    |
| 介護保険特別会計   | 68万円  | 4億8,775万円  |

（千円単位四捨五入）

### 堆肥化処理施設コンプレッサー設置工事 505万円



現在稼働中の堆肥化施設のふりが水分量が多い堆肥だと目詰まりするため、コンプレッサーを導入

### プレハブ小屋購入費 108万円



健康増進法の改正により、敷地内全面禁煙になるため、喫煙場所としてプレハブ小屋を設置

### 消防団屯所用サイレン設備工事費 175万円



高根地区の屯所のサイレンを整備

### 村勢要覧写真撮影委託料 23万円



令和2年度発行する予定で、要覧の記事に使う写真等を撮影

# 質 疑

## 堆肥処理施設コンプレッサー購入費

**Q** (久慈省悟議員)  
コンプレッサーは、

今の残渣施設の外に設置するとのことだが、この地域は、冬は雪も降り、塩害もある。屋根だけで周りは囲まないのか、設置方法を説明してもらいたい。

**A** (高田徹産業振興課長) 今回計上した予算の本身は、外壁も屋根もあり、シャッターで閉じる建物も一緒に発注になる。

**Q** (柿崎裕二議員)  
以前の説明では、コンプレッサーを幾つかリースして状態を確かめながらその施設にあったものを見極めたいという話だった。

今回、予算が計上されたということは、ある程度大きなコンプレッサーがよいという結果があつたことだと思つが、そのリースしたコンプレッサーは1台だけをリースしてみたのか、何台かを競つてみたのか。

**A** (産業振興課長)  
同じシステムを導入している15カ所の堆肥化施設で全て30馬力クラスのコンプレッサーを入れているので、今回30馬力を計画した。同じものを現在リースしており、稼働してみたら、容量的には問題ない状態である。

**Q** (小鹿重一議員)  
人がつえでたたくような作業をしていて非常に危険だということで今回の導入の計画になった。今後そのような作業は要らなくなるということによるか。

**A** (産業振興課長)  
上からたたく作業はもう必要なくなる。

## 高根地区消防団専用サイレン設備工事

**Q** (柿崎議員) 高根地区のサイレンはこの工事予定なのか。

**A** (小松生佳総務課長) この予算が通ると直ちに入札をする形になる。発注してからの製作になると思うが、できるだけ早くつけたいと思つている。

## プレハブ小屋購入費

**Q** (小鹿議員) プレハブ小屋購入費、これはたばこの対策で7月1日からということだが、設置場所はどこを考えているのか。

**A** (総務課長) 設置場所は、受動喫煙にならないような場所ということで、建物からある程度離れた場所に設置したいと今のところは考えている。

# 意 見 書

新たな過疎対策法の制定に関する意見書

可決(賛成7 反対0)  
現行の「過疎地域自立促進特別措置法」が令和3年3月末失効することになり、引き続き総合的な過疎対策を充実強化させるため新たな過疎対策法の制定を要望

# 陳 情

## 資料配付

辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき、公正に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情  
(新しい提案) 実行委員会(全国青年司法書士協議会)

## 資料配付

日本政府に対して、国連の「沖縄県民は先住民族」勧告の撤回を求める意見書

の採択を求める陳情書  
(一般社団法人日本沖縄政策研究フォーラム)

## 資料配付

米軍普天間飛行場の辺野古移設を促進する意見書に関する陳情  
(宜野湾市民の安全な生活を守る会)

# 人 事 案 件

蓬田村教育委員会委員に坂本勇一さん(中沢)が満場一致で同意された。

可決(賛成7 反対0)



坂本勇一さん

## 一目でわかる審議結果〈6月定例会〉

|   | 名 称                             | 結果 | 賛: 対  |
|---|---------------------------------|----|-------|
| 1 | 議案 蓬田村国民健康保険税条例の一部改正            | 可決 | 5 : 2 |
| 2 | 議案 蓬田村介護保険条例の一部改正               | 可決 | 7 : 0 |
| 3 | 議案 蓬田村一般会計補正予算(第1号)             | 可決 | 7 : 0 |
| 4 | 議案 令和元年度 蓬田村国民健康保険特別会計補正予算(第1号) | 可決 | 7 : 0 |
| 5 | 議案 蓬田村簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)       | 可決 | 7 : 0 |
| 6 | 議案 蓬田村介護保険特別会計補正予算(第1号)         | 可決 | 7 : 0 |
| 7 | 議案 蓬田村教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて | 可決 | 7 : 0 |

# あなたの声を村政に

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究・住民の声や自身の考え方をもとに、村長や教育長などに方針を問うものです。

議員一人当たりの制限時間は90分で、質問の回数は1つの質問につき、3回までです。



答弁する稲葉正明建設課長（左） 質問する川崎憲二議員（右）

| ページ   | 質問事項   | 質問議員 |
|-------|--|------|
| 5     | 1. コイン精米機の設置について   | 森 弘美 |
| 6～7   | 1. 除雪機械格納庫建設について<br>2. 新デジタル防災行政無線に伴う戸別受信機の設置について        | 小鹿重一 |
| 8～9   | 1. デジタル防災行政無線と戸別受信機の設置について<br>2. コミュニティバス延長について          | 柿崎裕二 |
| 10    | 1. ホタテ残渣処理施設のコンプレッサー導入について<br>2. 農事振興組合が必要とする農業機械の助成について | 吉田 勉 |
| 11    | 1. 信号機設置について<br>2. 行政職員採用試験について                          | 久慈省悟 |
| 12～13 | 1. 村の合併について<br>2. 村営住宅の入居状況等について<br>3. 小中学校の完全給食について     | 川崎憲二 |

議事録は議会事務局や村のホームページで閲覧できます。

# 森 弘美の一般質問

第2回定例会（6月13日）



撤去されたコイン精米機と同じメーカーの施設

## コイン精米機を設置できないか

（村）他市町の施設を利用してもらいたい

**Q** 蓬田地区にコイン精米機が設置されていたが、昨年の秋ぐらいに撤去された。最近、高齢の方から蓬田地区になくなったから非常に不便だという声が寄せられている。ぜひ農協やメーカーと協議し、コイン精米機を設置できないか。

**A** （小松生佳総務課長）コイン精米機は、農機具屋さんから、売り上げ自体が少なくなってきたため、撤去に至ったと伺っている。外ヶ浜町や青森市の後潟地区にもあり、性能がいいのでそちらの利用をすすめられたそうだ。確かに不便だろうと思うが、村としては農協やメーカーと協議するところまで考えておらず、隣接してい

る地区の施設を利用してもらいたい。

前向きに考えてもらえないか

**Q** 若い人は、パン食が年々多くなってきている。高齢の方はご飯を食べるが、なかなか他の地区まで足を運んで行けない。だから、高齢者のために、ぜひ農協と協議するなり、メーカーと協議するなり、前向きに考えてもらえないか。

**A** （総務課長）あったのがなくなってきたので不便だというのはわかる。しかし、もともとなかったところにメーカーがつくって、経費がかさんで維持ができなくて撤去となっている。これから農協やメーカーと協議するにしても、やはり商売なので、経費がかさみ過ぎて売り上げが少ないという、ボランティア的な部分で設置する

という話にはならないと思う。またそれを村が独自に設置することにもならないと思う。

### 要望

高齢者のために村でメーカーに助成なりして、前向きに考えてもらうようお願いする。



# 小鹿重一の一般質問

第2回定例会（6月13日）

## 除雪機械格納庫建設の候補地は

### （村）4候補地から長科地区を選定

**Q**

除雪機械格納庫建設の4候補地を選定したことは先回の定例会で聞いた。その後、評価点1位である土地を第1候補地として選定したという資料が4月、建設課より農業委員会に出されている。

議会への説明は全くないため、農業委員会に資料が出された経緯、目的、委員からの意見はどのようなものがあったのかお知らせ願いたい。

また、4候補地の場所、面積、地目、住家までの距離、法規制などを説明してもらいたい。

加えて、この4候補地の現地での説明会をお願いしたい。

（稲葉正明建設課長）農業委員会には、農地法の制限がある土地で農地の転用が必要なため、説明をした。



建設候補地の1つである長科地区の土地

（稲葉正明建設課長）農業委員会には、農地法の制限がある土地で農地の転用が必要なため、説明をした。

その中で、絶対に反対だ、無理やり建設されるのであれば近隣耕作者は困る、耕作者の承諾は必要だ、正式な申請が出されれば審議する、候補地は交通事故多数の場所である、冬季は吹雪の影響で特に視界が悪い場所である、運転手は国道280号線バイパスの横断に気を使うという意見が出された。

4候補地の場所は、瀬辺地区、郷沢地区、宮本地区、長科地区。面積は、いずれも3000㎡以上ある。住家までの距離もまたいずれも140m以上ある。地目は、瀬辺地区が山林、郷沢地区が田と畑、宮本地区が田と畑、長科地区の土地が田である。

いずれも農業振興地域であり、そのうち3カ所の土地が農用地区域である。

選定された候補地は、住家までの距離、法規制、概算事業費等にかかる14項目を採点基準に基づいて評価した結果、1位が評価点44点で長科地区、2位が38点で宮本地区、3位が35点で郷沢地区、4位が32点で瀬辺地区であった。

4候補地は、今後、現地での説明したい。

### 何ら問題ないのか

**Q** 仮にこの土地で話が進んでいくとすれば、建物が建つことによって水はけが悪い、建物で日照不足になり、作物の生育不良という状況が生じるのではないのか。

また、隣接の土地の所有者の了解が得られるのか。誰も立ち会ったわけでもないような土地造成がされているので、地下に違法な埋設物がないか調べてもらいたい。どうも不透明な造成がされていると感じる土地を行政が建設予定地として話を進めることに、何ら問題がないというのか。

**A** （建設課長）水は不良が出るのであれば、調査は必要であると考えている。

近隣の人の反対については、協力してもらえないようお願いしていきたい。

地下埋設物については、今後調査していきたい。

現時点では、進めるのに問題はないと考えている。

選定に関与していない

**A** (久慈修一村長)  
私は選定に関与して

いない。確かに支援者の土地だが、そこを狙ってということは一切考えていない。

他に適地はなかったのか

**Q** 村で進めたい土地は長科で村内では南寄りだ。村の中心地に他に適地はなかったのか。この土地で反対しているわけではないが、議会で納得できる説明がないと簡単に賛成するわけにいかない。

採点の結果の4カ所である

**A** (建設課長) 民家から1000m離れている、道路が広い場所に面している、隣接の土地等を考えて、採点した結果、パイパス付近の土地4カ所になった。

## 戸別受信機の設置を進めたらどうか

(村)意向調査をしたい



ふるさと総合センター内に設置された新デジタル防災行政無線親局 (戸別受信機は8ページに掲載)

**Q** 新デジタル防災行政無線は、平成30年度中に整備され運用されている。新しくなったものの、風向きによっては全く聞こえないし、今の新しい家であれば家の中にいれればまず聞こえない。

せっかく戸別受信機があるわけなので、対応を考えてもらいたい。長科新・旧公民館に設置してもらったが、非常に好評である。早く意向調査をして戸別受信機の設置を進めたらどうか。計画等はあるのか。

**A** (小松生佳総務課長) 確かに屋外の子局からの放送は気象条件、今の住宅の事情等によってなかなか聞こえづらいことも確認をしている。ただ、戸別受信機を整備すると、1台当たり6万円ほど経費がかかる。それとアンテナのケーブル穴を開けて取り付けをしないといけないので、意向調査を早目にやりたいとは思っていない。

る。ただ屋外の子局の調整で聞こえの改善もできると思っているので一年ほどは様子を見てからにしたいと考えている。

2・3年で個人負担なしでやってもらえないか

**Q** 別に単年度ですべて全部つけてほしいという話ではなく、年次計画を組んで2年あるいは3年でやってもらえないか。ぜひ村の予算で、個人負担のないようにやってもらえないか。

できるだけ早く進めたい

**A** (村長) 私もできるだけ早くこれを進めたいが、財源、工事の出身などを検討した上でやらないといけない。できれば村が買って貸与する方向で検討を進めていきたい。



# 柿崎裕二の一般質問

第2回定例会（6月13日）

## 戸別受信機取り付けの意向調査は行ったのか

（村）調査は行っていない



広瀬公民館内に設置された戸別受信機

**Q** 新デジタル防災行政無線が聞きやすくなったのは事実だ。

しかし、先日、広瀬地区の八幡宮そばに熊が出たとの放送があった際、ちよとどやませで、聞こえた人には聞こえたが、聞こえない人には聞こえなかった。危険が伴う情報が的確に伝わらない。伝わらないどころか、かえって混乱を招いている。

そこで、戸別受信機であれば、外の環境に関係なくはつきり聞くことができると。例えば聞き逃しても自動的に録音がされるので繰り返し聞けるという機能もある。そうした便利なものを何年後かに、とか様子をみて、などそんな悠長なことでは村民の安全は守れない。

以前の一般質問で、戸別

受信機をつけるかどうか住民に聞き取りをして、その上で計画を練っていききたいという答弁をしていた。その後、意向調査は行ったのか。

**A** （総務課長）当時とは状況が変わったこともあり、意向調査自体はストップしている。

今後、戸別受信機を整備するとすると、起債を活用したい。村の単費で全世帯の部分に整備をするとなると、最低でも6000万円くらいはかかる。

それから、戸別受信機を整備をしている他町村から話を聞くと、設置を希望するのが全体の7割くらいということなので、意向調査も含めて少し時間をもらいたい。今の新デジタル行政防災無線ももう少し調整等があるので、それも並行しながらやって、戸別受信機の整備までできれば検討していきたい。

今年中に意向調査をやってみたい

**Q** デジタル防災行政無線をもう少し様子を見たいということだが、このやませ地帯で、もうスピーカーの調整とか改善という段階ではないと思う。今年中に意向調査をやってみたい。あくまでも住民の生命を守るための、貴重な情報を流すためのデジタル防災放送なので、無償で取り付けるべきだと思う。今年中に計画を練るような気持ちで検討できないか。

可能だと思っている

**A** （村長）今年度中にはその調査をするのは私は可能だと思っている。

スケジュールを組み、多分、6月かかるとは思うが、自治会の皆さんの協力も得ながら、今年度中に何とか進めていきたい。



# コミュニティバスの定義とは

(村)商業施設のためだけの運行はふさわしくないのでは



村内運行しているコミュニティバス

センター自体が公共施設ではない、商業施設であるので、その目的が公共的交通手段としてはふさわしくないのではないかとという意味合いで回答したものではありません。今で考えられる範囲でお答えする。

**地域公共交通会議で話し合ったのか**

**Q** コミュニティバスは、村民の利便性を図るために運行している。当然、今この高齢化社会で、買い物難民を出さないためにスーパーまでのバス延長を考えるのは、その定義に反するか、そこからは外れていると私は考える。

また、当時、地域公共交通会議に諮って乗り入れを検討したいという総務課長

の答弁もあった。その後の会議でこの課題を話し合ったのか。

私が、75歳のひとり暮らしと夫婦二人で暮らしている家庭の数を調査したところ、合わせて429人。これから移動手段に困っていくであろう人数になる。

村の今の人口の5分の1程度が75歳以上ということになるので、早急に考えないと、本当に買い物難民ができて大変なことになる。

村長の言う、あずましい村を実現するためにも不可欠な事業だと思いが、どうか。

**開くに至っていない**

**A** (総務課長) その会議を開くまでには至っていない。車両を運転する運転手がなかなか見つからないためである。また、ダイヤも検討したが、時間が全然合わない。外ヶ浜町のコミュニティバスとも連絡できるような時間調

整等もかなり難しい。また、ワンボックスで買い物バスという意見だが、それも車両、運転手の手配が難しい現状だ。

**A** (村長) 地域の中で生活に支障のないような公共交通を考えざるを得ない時期だ。他の市町村の交通網との兼ね合い、自前でやるための資源が足りないなどの問題を検討し、対処をしていかなければ本当に買い物難民であふれてしまう。高齢者の事故が絶えないということになると心配している。できれば、運行経路の見直し、ダイヤの見直し等ができるだけ早くやりたい。

**要望**

もし村で難しいのであれば、タクシー会社等外部への委託、買い物バスなりで交通手段を作ってもらいたい。

**Q** 外ヶ浜町のマエダショッピングセンターまでのコミュニティバスの延長を以前質問している。その答弁で、コミュニティバスの定義に反するの無理との答えだった。その定義とはどのような内容のものか。

**A** (総務課長) 村の運行に関する条例の中に、定義として、コミュニティバスとは、国土交通大臣の許可を受けて行う有償運送事業をいう、とある。当時の答弁の中で使った定義は、そのショッピング



# 吉田 勉の一般質問

第2回定例会（6月13日）

## ホタテ残渣処理施設のコンプレッサーの納期と稼働はいつになるか

(村)9月中の稼働を予定している



残渣処理施設にあるリースのコンプレッサー

収納庫は並行して進んでいくのか

**Q** コンプレッサーの収納庫は並行して進んでいくのか。コンプレッサーが入ってから作るのか。

コンプレッサーと同時発注になる

**A** (産業振興課長) 7月に契約予定しているのは、建屋と同時発注になる。

要望

現状、漁協でリースしているというのを十分考慮して、できるだけ早くお願いしたい。

## 農事振興組合に助成を

(村)今後検討していきたい

**Q** 各地区の農事振興組合は、賦課金と機械の利用料金で運営している。農地集積が進む中で、大規模農家では機械の自己所有が増えている。中小規模の農家には、待たなくていいという利点はあるが、その分、振興組合に入る利用料金が少なくなっている。

ぜひ助成金の検討を

**Q** 全額助成でなくても、そば刈りのコンバインのように3割助成の7年返済でも十分払っていきえると思うので、ぜひ検討をお願いしたい。

検討させてもらいたい

**A** (産業振興課長) 財源も含め、実施可能かどうかも含め、今後検討させてもらいたい。

**A** (産業振興課長) 中

小農家への支援は、補助対象者や助成方法など、今後検討していきたい。

**A** (村長) 以前、ハウスの助成の問題もあった。庁内で検討した中で、農業機械やその他の施設も助成していく必要性はあるので、他市町村の制度を研究して、やれることはやるという話をしてい

る。

**Q** ホタテの残渣施設では、6月の後半からの稼働を予定して、既にコンプレッサーをリースで借りている。今回、補正予算で取り上げられたコンプレッサーの導入が認められた場合、納期と実際の稼働予定はいつになるのか。

稼働予定はいつになるのか。

**A** (高田徹産業振興課長) 7月中旬に契約をし、2カ月間の工期を見て、9月中の稼働を予定している。

稼働予定はいつになるのか。

# 久慈省悟の一般質問

第2回定例会（6月13日）



## ぐつと町会信号機設置の件、その後の進展は

（村）ぐつと町会と話したい

**Q** よもつと団地から駅へ向かう途中、

バイパスを横切る際、危険性が高く信号機が必要だ。地域住民より信号機があったらいいという声がある。3月議会の一般質問での総務課長の答弁では、交通安全協会に諮りながら、その結果を管轄する外ヶ浜署に要望書を提出するという一連の流れの説明があった。

最後に、設置はかなり難しいのではないかとこの答弁の中で、要望は上げることができるとしていた。その後の展開はどのようになったのか。

**A**

（総務課長）確かにはできると答弁をした。ただ、バイパスを整備する段階で、蓬田小学校通りに信号機をつけて歩行者が優先的に使用できる地下道を整備した経緯があり、それを考えると、あの近い距離であれば、信号機自体を要請をしても通らないのではないかと思われる。外ヶ浜警察署にも内々で問い合わせをしてみたところ、判断は本部で行うそうだが、感的に難しいのではないかとこの話は受けている。できれば地元からの要望書が上がったほうが効果はあるようなので、今後ぐつと町会でも話をして進めたい。

**要望**

二度と死亡事故のないように、地域住民が駅利用に安全に横断できる対策を進めていく必要性は大きいので、ぐつと町会と話し合いを持ってもらいたい。

## 村民中心の職員採用にはならないか

（村）募集要項に規定がある、そもそも受験者が少ない

**Q**

最近の行政職員採用をみると、近隣の自治体からの採用が多い。村民の子供たちは試験を受ける人数が少ないのか、また、村民中心の採用にはならないのか。

**A**

（総務課長）職員募集要項の中の記載できる条件の中に、出身地、居住地、通勤条件等の条件はつけることができないとある。また、性別に関する点、障害がある方も採用は法律で定義されている。

そもそも受験者が少なく、今年は上級の募集に1人、去年は3人である。それから、住所は村外でも、親が蓬田出身というパターンはあるが、村内に住所があつて、受験の願書を出される方は、去年、今年はず

□というのが現状である。もっと村民に伝えては

**Q**

村民の子供たちを採用するのは、若者の流出防止などにも寄与していく。村長ももつと村民に伝えていく必要性があると思うが、いかがか。

**中立公正が基本**

**A**

（村長）私自身も、地元から採用したいという気持ちはある。しかし、我々は中立公正が基本である。最低でも一次試験は通過してもらえないことには、なかなか難しいというところは理解してもらいたい。



ぐつと町会から蓬田駅へ向かう道とバイパスが交差する地点



# 川崎憲二の一般質問

第2回定例会（6月13日）

## 今後、合併はあるのか

**(村)合併せずに頑張りたい**

**Q** 今後の村の合併について、単刀直入に村長の考えを聞きたい。

**A** (村長) これまで、昭和の合併、平成の合併と合併協議が何度かあったが、村として参加しなかったのは、村民の強い気持ちがあつてのことと私は思っている。

現在、村政を束ねる者として、その気持ちをこれからも引き継いでいかなければならない。一生懸命、人口減少をとめるために頑張るしかない。諦めずにやっていきたい。

**職員も意思統一されていなか**

**Q** 私も合併には反対です。

せっかく蓬田村総合戦略

を策定し、人口ビジョンもつくって、意向調査もしている。村の人口を増やす、移住等を考えるに当たって、他の地域にはまねできないような政策を打ち出してほしい。

**職員も同じ気持ちでやっていると思っ**

**A** (村長) 平成26年4月、担当職員と

班長が中心になる組織として、本部、村長が中心になる推進本部で相互が作業を積み上げてきた。

何とかして実現したいと思うが、村の長期計画等の兼ね合いもあり、大規模なものがある。大規模なものは徐々に、ソフトはそれぞれで進めていく。職員も同じ気持ちでやっていると思っ

## 村営住宅の入居状況は

**(村)宮本団地30戸中25戸、よもつと団地50戸中46戸**

**Q** 宮本団地とよもつと団地の今の入居状況、団地は低所得者向けだが、その入居基準はどうなっているのか。

**A** (建設課長) 平成31年4月1日現在で、宮本団地が30戸中25戸入居、よもつと団地が50戸中46戸入居している。

入居資格は、住宅に困窮している方で、国税・地方税等を滞納していない方、月額所得が15万8000円以下の方か、世帯に高齢者・障害者・未就学者がいる場合は月額所得が21万4000円以下の方が申し込めることになっている。



今年村制130周年を迎えた



村営住宅よもつと団地



村営住宅宮本団地

**所得基準は上げていくのか**

**Q**

以前、子供が就職したら世帯の収入が多くなつて退去をさせられたという事例を聞いています。まだ空いているのであれば、その人たちを村内にとどめるということで、また別なところを提供するよくな話で進めてほしい。

また近年、賃金アップがうたわれているが、所得基準はそれに対応しているのか。

**基準は上げていない**

**A**

(建設課長) 公営住宅法施行令により、全国一律に収入月額が定められているので、基準は上げていない。

**若者向けの住宅建設の計画はあるか**

**Q**

低所得者向けの住宅が村内にあるのはいいが、若い人たちがほかに行かないようにするため、若者向けの住居の建設等の計画は考えているのか。

**若者定着のために必要だと思っている**

**A**

(村長) 現在の公営住宅は、低所得者あるいは住宅に困窮している方のため、あるいは一定の収入がある方はいれない。

私としては、例えば、10戸必要であれば5戸ずつ建てて様子を見る、あるいはそういう需要があるかないかアンケートをしてみる、などしなければいけないと思つている。若者を定着させるためにはそれが必要だと思つている。

# 小中学校の完全給食は

## (村)保護者からの要望がない

**Q**

今現在は米飯持参の給食だが、近年朝食がパンということで、給食のためにわざわざ朝、ご飯を炊くという家庭もあると聞いている。また、蓬田村は水稻農家が多く自分の家で作った米を持つてくるといふこともあるが、今、若い世代は米を買っている世帯もある。これらのことから、小中学校の完全給食にしたらどうか。

**A**

(吉崎博教育長) 以前にも、同じ質問が出された。その時の回答として、蓬田村は、ご飯を炊く施設をつくっていない。結局、子供たちが自分の食べる分を持つてくること、それがまた蓬田村の一つの特色かなと思つていた。どうしても保護者からつくつてほしいという要望

があれば考えたと答えてきた。ところが、現在まで保護者からは要望が出ていないというのが現状である。

**アンケートを実施したらいいのでは**

**Q**

米飯持参という市町村はなかなか



自分で食べられる分だけの米飯を持参

**アンケートをとってみたい**

**A**

(教育長) アンケートも確かに必要だと思つ。ただし、この場合は、完全給食にすることでどういふ状況が生まれるかということについても触れたい。1つは今の給食センターにご飯を炊く施設を作るとなると改築しなければいけないという問題。また、学校給食会から炊いたご飯を買つたとなると、お金の問題。幾らぐらいかかるのかということも兼ね合わせながら、アンケートをとつてみたい。



おおほるちょう  
**愛知県大治町、  
 三重県鈴鹿市で学ぶ**

令和元年度常任委員会県外視察研修  
 視察日 7月2日～5日

## 総務文教常任委員会レポート

### ◇愛知県海部郡大治町「議会改革」

タブレット端末や大型モニターを活用し、議会を活性化

タブレット端末を活用した先進地議会として、愛知県海部郡大治町へ視察に行きました。名古屋市のベツドタウンとして栄えており、人口約3万2700人で、人口密度が全国の町村中3位と、少子高齢化とは無縁の町でした。議会改革にも積極的に取り組んでいて、平成22年から議会報告会を年1回実施したり、議員の勉強会なども行っていました。

タブレット端末の導入に取り組んだのは、愛知県海部郡町村議会議長会で検討課題として研修会を開催し、同時期に議場改修工事が行われたことがきっかけになったということでした。

実際に操作を見学すると、タブレット端末に取り込んだ写真や表が大型モニターに映し出され、視覚的にも説得力抜群でした。また、各定例会ごとにファイルされており、昨年と今年の内容を見比べることも

でき、付せんやメモも書き込めるなど操作性も工夫されています。議員になって日の浅い私ですが、年4回の定例会の議案書や予算書等、折々の臨時議会の議案書など資料は膨大な量になります。お金の流れを見るのには最低

3年分は見比べなければと考えていますので、効率的な保存に頭を悩ませているのが現状です。ただ、本音を言えば、タブレット端末になったとしても見比べる時には、プリントアウトしている自分が浮かびます。とても便利な

総務文教常任委員会

副委員長 吉田 勉



タブレット端末や議場の大型モニターについて説明を受ける

## 産業建設常任委員会レポート

### ◇三重県鈴鹿市「鈴鹿ロボケアセンター」

最先端のロボットテクノロジーを活用し、事故や病気の後遺症を改善

建設常任委員会では、病  
気や事故などで身体が不自  
由な方がロボットスーツH  
ALを使用し、トレーニング  
グやりハビリを行っている  
鈴鹿ロボケアセンターを視  
察してきました。

このロボットスーツHAL  
は、装着者の脳からの信  
号を読み取り（体に信号を  
読み取る電極を取り付け）  
動きをサポートするもので  
す。視察に伺った際にも利  
用者の方がリハビリを行っ  
ていました。担当者より、  
ロボットスーツHALにつ  
いて説明を受け、体験者の  
動画も見せていただきました  
。事故により手すりにつ  
かまっても思うように歩く  
ことが出来ない人が、ロ  
ボットスーツHALを装着  
してリハビリをすると、手  
すりがなくても歩けるよう  
になり、とても素晴らしい  
と感動しました。

うになったという事例もあ  
りました。

当村でも脳梗塞や事故等  
で身体が不自由な方がおり  
ます。そんな方が利用でき  
ればと思いましたが、導入  
はあまりにも高額で利用者  
の負担も大きいと考えられ  
ます。

鈴鹿市では、「ロボット  
スーツ装着訓練事業」によ  
り、鈴鹿市在住で身体障害  
者手帳の下肢、体幹機能障  
害1〜3級所持者の方に対  
して、訓練10回分の費用を  
全額負担しています。

当村でも施設に配備でき  
るロボットスーツHALを  
利用し、脳梗塞や事故等で  
身体が不自由な方がひとり  
でも多く自立できる時代  
になれるよう、事業・助成  
金等を模索していきたい  
です。

介護・自立支援用のロ  
ボットスーツHALを装着  
してみました。腰を曲げよ  
うとすると、脳からスーツ  
に信号が伝達され、すぐに  
反応して動きます。また、

実際に重いものを持つとバ  
ネに引つ張られるように曲  
げた腰を戻そうとします。  
これにも感動しました。

産業建設常任委員会  
副委員長 川崎憲二



介護・自立支援用ロボットスーツHALを装着体験する  
久慈委員長（右）、川崎副委員長（左）



ロボケアセンターの担当者より説明を受ける



# トピックス

日々の議員の活動をいくつかご紹介します。

## 除雪機械格納庫建設候補地視察

- 6月21日(金)
- 村内候補地4カ所

### ■出席 全議員8名

現在ある除雪機械格納庫の老朽化により、移転建設が進められている建設予定の候補地4カ所を視察した。



## 県下町村議会議員研修会

- 7月10日(水)
- リンクモア平安閣市民ホール



### ■出席 議員7名

政治アナリスト 伊藤惇夫氏の「今後の政局・政治展望」と題した講演を聞いた。

## 東津軽郡町村議会議員健康管理セミナー

- 7月11日(木)
- 平内町夜越山スキー場ヒュッテ



### ■出席 全議員8名

東郡4町村(平内町、外ヶ浜町、今別町、蓬田村)の議員が一堂に会し、パークゴルフで交流した。

### 皆さんの声を

#### お聞かせください

村民の皆さんに伝わる広報、広聴広報の紙面作りを目指し、ご意見、ご要望をお待ちしております。

### 青森県蓬田村議会 広報編集委員会

委員長：坂本 豊  
副委員長：柿崎裕二  
委員：吉田 勉  
委員：川崎憲二

電話 0174-27-2111  
(内線900, 901)

### ◀◀ 傍聴をお待ちしています ▶▶

村政の主役は、村民のみなさんです。議会だよりでは、スペースの都合上、要約してありますので、村の今とこれからをよく知るには、臨場感のある傍聴がイチバン！

9月定例会は、9/3開会予定です。  
役場2階でお待ちしています。

### —— お詫びと訂正 ——

前号のよもぎた議会だより第197号21ページの「一目でわかる審議結果〈5月臨時会〉」で、1～13の報告、議案の票数を誤って記載しておりました。下記のとおりです。お詫びして訂正いたします。

正 賛成・反対 7：0  
誤 ” ” 6：0

### 編集後記

5月から6月にかけて雨が降らない日が続きました。6月からはヤマセが続き、7月になっても気温が上らない日々です。しかし、この100年で1・16度上昇しています。ドイツのように石油、石炭から自然エネルギーに変換が必要です。古い原発のため太陽光発電を目的にする政府は時代に逆行しています。地球は将来250度まで気温が上がり硫酸の雨が降る金星のような灼熱の星になってしまうと物理学者のホーキング博士が警告していました。ワシントンポストはそれを裏付ける調査結果を報道しています。手遅れになる前に政治が変わらないといけません。

(Y・S)